

平成29年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組について

専門部会名称	相談支援部会		
部会長 副部会長	部会長名	渡辺おりえ（虹のセンター25）	
	副部会長名	太田 紋何（昭島市障害者相談支援センター）	
平成29年度 取組目標	<p>・すべての障害のある方のニーズに寄り添って、その人らしい生活 が実現できるように、ライフステージに沿ってトータルに相談支援 の充実を図ることを目的とする。</p>		
目標を達成 するための 取組方針や 活動内容など	<p>①事例検討会の開催 ②28年度に部会で取り組んだ事例検討と実態調査の分析から、抽出した課題を 今年度は年間3つ取り上げて対策を深める。また、関連機関の方にも来てい ただき懇談も行う。 ③外部の講師を招いての研修の開催 ④事業所(内部)研修の開催 ⑤事業所間での交流研修 ⑥当事者からの意向や評価を受けて相談支援の在り方の検討 ⑦他の専門部会との連携を図る</p>		
開催日程 ・内容	4月	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討(生活実習所) ・防災安否確認の課題抽出・シュ ミレーション① 	10月 <ul style="list-style-type: none"> ・事例検討(虹のセンター25) ・特別支援学校との懇談会のための 準備②
	5月	<ul style="list-style-type: none"> 計画相談学習会(3回目) モニタリング報告書の書き方につ いて学ぶ 	特別支援学校の先生との懇談会
	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討(ゆいのもり) ・防災安否確認の課題抽出・シュ ミレーション② 	12月 <ul style="list-style-type: none"> ・事例検討(めりーらいふ) ・医師会アンケート等の準備①
	7月	<ul style="list-style-type: none"> 学習会(1) 成年後見制度について学ぶ 	1月 <ul style="list-style-type: none"> 学習会(2) 外部講師を招きアセスメント方法を 学ぶ(講師謝礼2万円予定)
	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討(CIL・昭島) ・特別支援学校との懇談会のため の準備① 	2月 <ul style="list-style-type: none"> ・事例検討(相談支援センター) ・医師会アンケート等の準備②
	9月	中間まとめ	3月
その他 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会…2ヶ月に1回、偶数月に開催。課題の具体化などの議論を行う。 ・学習会…奇数月は相談支援事業所、現場の職員向けの学習会とする。 ・6月のみ第3金曜日開催とする 		

平成29年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組について

専門部会名称	就労支援部会	
部会長 副部会長	部会長名	市村たづ子（就労支援センタークジラ）
	副部会長名	黒澤 英明（きょうされん）・嶋田 敦子（ゆいのもり）
平成29年度 取組目標	①市内企業理解啓発 ②市役所実習の拡大 ③委員の情報共有とスキルアップ	
目標を達成 するための 取組方針や 活動内容など	障害のあるすべての人の就労ニーズに寄り添い、その人らしい就労生活の実現のためにライフステージに沿ったトータル的な就労支援の充実を図ることを目的とする。 特に「福祉から一般就労」への移行促進を図る ①就労支援リーフレット作成・配布、商工会訪問等 ②実習全般をサポート（パッケージ作り） ③研修会・セミナー、見学会の実施）、委員の充実 工賃アップ部会との連携	
開催日程 ・内容	4月 部会準備（今年度活動計画案の検討）	10月 懇談会資料作成
	5月 第1回就労支援部会 年間計画案検討 市役所実習報告 等	11月 研修会資料作成準備
	6月 オプション見学会等実施	12月 第3回 就労支援部会 （研修会）
	7月 市役所実習支援	1月 工賃アップ研修会まとめ
	8月 部会準備（市役所実習まとめ 部会準備等）	2月 部会準備（今年度振り返り総括）
	9月 第2回就労支援部会	3月 第4回 就労支援部会 （今年度評価と次年度計画）
その他 特記事項	○専門機関との連携（ハローワーク立川と昭島市商工会訪問、障害者職業センター多摩支所と研修会開催、市内企業の見学会等） ○就労支援リーフレット作成・配布による市内事業所理解啓発を図る	

平成29年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組について

専門部会名称	当事者部会			
部会長 副部会長	部会長名	三原恭明（昭島市聴覚障害者協会）		
	副部会長名	宮寄明美（支援を必要とする子の親の会） 両角美映（支援を必要とする子の親の会）		
平成29年度 取組目標	<ul style="list-style-type: none"> ・部会の体制を見直し、精神・知的の障害者も部会に参加できる体制にする。 ・障害者が住みやすい昭島をめざし、障害者差別解消条例制定実現へ取り組む。 ・障害者当事者の視点による権利擁護の在り方を整理する。 ・当事者同士の理解を深め、当事者間の差別を解消する。 ・障害者の日常生活の質の向上（QOL）を図る活動を展開する。 			
目標を達成 するための 取組方針や 活動内容など	<ul style="list-style-type: none"> ・地域生活支援拠点事業PTに参画し、重度障害者の地域生活支援体制を構築する。 ・事務局会議・全体会議で当事者部会から提案・意見を積極的に提議・発言していく。 ・市長懇談会開催を求め障害者当事者の声を市長に直接届ける。 ・障害者当事者懇談会を開催。 ・学習会または講演会を開催。 			
開催日程 ・内容	4月	部会 29年度目標・方針& 取組みについて	10月	部会 障害当事者の視点で見る障害者権利 擁護の整理
	5月	部会 取組み&活動内容の具体化 学習会or講演会の時期と内容	11月	部会 障害者の日常生活の質の向上 (QOL)について
	6月	部会 障害者差別&配慮事例検討	12月	部会 市長懇談会
	7月	部会 学習会（障害者差別）	1月	部会 29年度評価
	8月	部会 学習会の振り返りと次回学習会案	2月	部会 30年度目標&方針
	9月	部会 障害者当事者懇談会	3月	部会 30年度活動内容
その他 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・部会等に障害福祉課からの参加を求めていく ・障害者自立推進協議会委員に障害者当事者を入れるよう働きかけける。 			

平成29年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組について

専門部会名称	こども支援部会		
部会長 副部会長	部会長名	五十嵐 美智子（昭島ひよこ教室）	
	副部会長名	瀬戸本 むつみ（昭島市スクールソーシャルワーカー）	
平成29年度 取組目標	障害のあるこども達と家族のニーズに寄り添い、人権が尊重され、安心安全な生活の中で、もてる可能性を十分に伸ばすことのできる支援の在り方を考える。		
目標を達成 するための 取組方針や 活動内容など	<ul style="list-style-type: none"> *平成32年度開設予定の「昭島市児童発達支援センター」について理解する。 *教育・福祉総合センターの発達・教育総合相談窓口について提案してゆく。 *「地域支援拠点」について進捗状況を把握し意見をまとめる。 *保護者のニーズを把握する集まりを企画する。 *内部研修会を行う。 *事例検討会を行う。 *施設見学。 *障害福祉課の職員の方の話を聞く。 *ショートステイ・移動支援等の現状を把握する。 *相談支援部会等他の専門部会との連携を図る。 		
開催日程 ・内容	4月	29年度活動方針について 地域生活支援拠点について	10月
	5月	29年度具体的な活動内容について 地域生活支援拠点について	11月
	6月	6月以降、具体的な活動内容に基づき活動する予定	12月
	7月		1月
	8月		2月
	9月		3月
その他 特記事項			

平成29年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組について

専門部会名称	生活支援部会			
部会長 副部会長	部会長名	加藤 治男（社会福祉法人滝乃川学園グループホームベアーの家）		
	副部会長名	長尾まゆみ（特定非営利活動法人在宅福祉サービスウイズ）		
平成29年度 取組目標	障害のあるすべての人のニーズに寄り添って、その人らしい地域生活が実現できるように、ライフステージに沿ってトータル的に生活支援の充実を図ることを目的とする。			
目標を達成 するための 取組方針や 活動内容など	<p>○学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見制度について ・ 高齢者の施設見学・当事者の声を聴く・訪問看護について ・ 市民向け学習会（他の部会と連携） <p>○事例検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヘルパー事業所・グループホーム・短期入所それぞれの事例を検討する 			
開催日程 ・内容	4月	地域生活支援拠点課題まとめ 今年度の活動内容確認	10月	事例検討（GH・ショートステイ）
	5月	地域生活支援拠点課題まとめ 事例検討準備	11月	学習会（成年後見制度）
	6月	事例検討（ヘルパー事業）	12月	当事者の話を聴く
	7月	高齢者施設見学	1月	事例検討
	8月	市民向け学習会準備（他部会と連携）	2月	事例検討
	9月	中間まとめ	3月	総まとめ
その他 特記事項	<p>・ 成年後見制度については、実際に後見をしている方の話を聴いて支援の参考にしたい。</p> <p>・ 事例検討では、ヘルパー事業所のチーム・グループホームとショートステイのチームに分かれて、それぞれの事例を出しあい、全体で検討していく。</p>			

平成29年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組について

専門部会名称	日中活動部会			
部会長 副部会長	部会長名	小島 浩之（昭島生活実習所）		
	副部会長名	熊谷 浩二（みしょう）		
平成29年度 取組目標	すべての窓外のある方のニーズに寄り添って、その人らしい生活が実現できるように、ライフステージに沿ってトータルに日中活動支援の充実を図ることを目的とする。			
目標を達成 するための 取組方針や 活動内容など	支援者のスキルアップをめざして学習会・交流研修（例、活動の組み立て方・対応方法など）・事例検討を行う。 ニーズの把握を行うため、昭島市基礎調査報告書からの課題の抽出を行い、最新の状況については昭島市障害者相談支援センターの相談員を交え検討する。 生活介護のニーズ把握については特別支援学校の教職員を交え検討する。 日中活動につながっていない方のニーズを把握し、送迎体制や短期入所についても課題の抽出を行う。			
開催日程 ・内容	5月	第1回	日中活動部会 村山特別支援学校見学	〇月
	7月	準備会		〇月
	9月	第2回	日中活動部会	〇月
	11月	準備会		〇月
	1月	第3回	日中活動部会	〇月
	3月	準備会		〇月
その他 特記事項	・29年度部会委員は祝和子（リサイクル洗びんセンター）宮越康子（虹のセンター25）山崎達彦先生（あきる野学園）大沼真弓先生（村山特別支援学校）菊地麻里（昭島市相談支援センター）。その他、専門部会の議題に合わせ、当事者、家族、医療機関などに出席を依頼する。			

平成29年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組について

専門部会名称	防災部会	
部会長 副部会長	部会長名	西川 澄(昭島市視覚障害者協会)
	副部会長名	吉澤 孝行(自立生活センター・昭島)
平成29年度 取組目標	昭島市から死者を出さない	
目標を達成 するための 取組方針や 活動内容など	要支援者名簿の検討 避難所の福祉機器の展示実演会の実施 地域防災計画(要配慮者対策・福祉避難所)の検討	
開催日程 ・内容	4月	年間計画の確認 要支援者名簿の検討 避難所の福祉機器の展示実演会について
	6月	全体計画進捗 避難所の福祉機器の展示実演会について
	8月	要支援者名簿の検討 避難所の福祉機器の展示実演会について
	10月	避難所の福祉機器の展示実演会の実施
	12月	避難所の福祉機器の展示実演会の振り返り
	2月	要支援者名簿の進捗 全体計画の進捗 年度のまとめ
その他 特記事項	防災課、障害福祉課と協働を図っていく	

